



# 岡 津



学校だより 4月号  
令和4年4月7日  
横浜市立岡津小学校  
校長 下畝 直人  
TEL 811-4104  
FAX 812-4586

「つなぐ 自らの成長を自覚し、適切に行動できる岡津っ子」



<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/okazu/>

## ご入学、ご進級おめでとうございます。

校長 下畝 直人

本日74名の1年生が岡津小学校の子どもたちの仲間入りをしました。新入生の輝く笑顔は、これからの学校生活への喜びが溢れているようです。始業式では、進級した子どもたちが新しい友だち、新しい担任との出会いにワクワク、ドキドキ。子どもたちは、今日からどのような学校生活を創っていくのでしょうか。私も子どもたちと同様、楽しみにしている一人です。

春は出会いの季節と言われていますが、私も4月1日付けで保土ヶ谷区の川島小学校より本校に着任いたしました。校長の下畝(シモセ)直人と申します。今年度、創立101年目を迎える歴史と伝統のある岡津小学校に着任できましたことを心より嬉しく思います。私は平成24年度から3年間、お隣の西が岡小学校の校長を務めていました。懐かしい地域の皆様に再びお会いできることも楽しみです。どうぞよろしく願いいたします。

さて、本校の学校教育目標は、

「つなぐ」=『自らの成長を自覚し、適切に行動できる 岡津っ子』です。

学校教育のよさは集団を通した学びにあります。学びとは教科の学習のみならず、規範意識を育てたり社会性を身につけたりすることも含まれてきます。集団である以上、必ず何らかのトラブルが起きます。そのトラブルを知識だけではなく、知恵を生かして解決していくことが生きる力の育成に繋がると考えます。「3人寄れば文殊の知恵」と言われるように、友だちと一緒に学ぶことで一人では解決できないことが解決できるようになります。その過程で友だちのよりよい考えを知ることになり、自らも高めることができるようになります。(=自らの成長を自覚する。)その根底にあるのは認め合う心、共生の心です。(=つなぐ)このような社会性の基礎を日々の教育活動を通して育成していきたいと考えます。その鍵は、感謝の言葉「ありがとう」にあると思います。

### ○「ありがとう！」という言葉がたくさん聞こえる学校

「ありがとう」という言葉。言われた人も言った人も幸せで温かい気持ちにさせてくれる魔法の言葉です。感謝の気持ちを持つ人の周りには人が集まります。岡津っ子には「ありがとう」という言葉で人とつながり、自尊感情や自己有用感を育てていってほしいと思います。

### ○家庭、地域、関係機関との連携を深め、地域の特色を生かした教育活動を進めます。

これまでもたくさんの皆様に本校の教育活動へのご支援とご協力をいただいております。今年度も地域の特色を生かした教育活動を探っていきたく考えています。タブレットの配付により子どもたちは様々な情報を居ながら得ることができるようになりました。このような間接体験を活用することも大切ですが、直接体験に勝る学びはありません。本校の学区にはこのように本物体験を教えていただける地域の先生方がたくさんいらしたり、学習材が豊富にあったりします。実際に体験することで「感じ、考え、実感する」学習活動を取り入れていきたく考えます。

今年度も全教職員が「岡津っ子のために」を合い言葉に、  
全力をあげて子どもたちを支援してまいります。

保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援を  
よろしくお願い申し上げます。

